年間授業計画

足立東　高等学校　令和８年度（３学年用）　教科　地理歴史　科目　日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（１組：伊藤）　（２組：石黒）　（３組：石井）　（４組：石黒）　（５組：伊藤）　（６組：石黒）

使用教科書：（『高校日本史』（山川出版社）　）

教科の目標：

【知識及び技能】主体的・対話的で深い学びを実現するために、課題を設定し、その追究の枠組みとなる多様な視点に注目する。

【思考力、判断力、表現力等】社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて、課題を追究したり解決したりする活動を展開し、広い視野を獲得する。

【学びに向かう力、人間性等】国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な現代世界に関する歴史的認識を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，先史・古代の日本と東アジアに関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	原始・古代	【知識・技能】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，先史・古代の日本と東アジアに関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論している。 【主体的に学習に取り組む態度】 先史・古代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	20
	【知識及び技能】 貴族政治の変容と武士の社会進出，土地支配の変容などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，古代から中世への時代の転換を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 中世の日本と世界に関わる諸事象について，見通しをもって学習に取り組み，課題を追究する。	中世	【知識・技能】 貴族政治の変容と武士の社会進出，土地支配の変容などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ，古代から中世への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 中世の日本と世界に関わる諸事象について，見通しをもって学習に取り組み，課題を追究しようとしている。	○	○	○	20
2学期	中世の続き			○	○	○	2
	【知識及び技能】 近世の日本と世界の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，近世の日本と世界に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 近世の日本と世界の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 近世の日本と世界の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	近世	【知識・技能】 近世の日本と世界の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，近世の日本と世界に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 近世の日本と世界の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近世の日本と世界の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	20
	【知識及び技能】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，近現代の地域・日本と世界に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論する。 【学びに向かう力、人間性等】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	近代・現代	【知識・技能】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から，近現代の地域・日本と世界に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察する力や，考察したことを効果的に説明したり，それらを基に議論している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近現代の地域・日本と世界の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	21
3学期	近代・現代の続き			○	○	○	24
							合計 105